

県債の格付けの取得について

- 国際的な格付会社「ムーディーズ・インベスターズ・サービス」から、21段階評価のうち上から2番目に高い評価である「A a 1」の格付けを取得
- 格付けの取得により、県債の信用力の向上と投資家層の拡大によって、低利かつ安定的に資金調達を行うことや、外部からの評価を行財政運営に活用することがねらい

1 格付け取得の目的

(1) 資金調達環境の変化に対応

- 調達資金が、政府資金から民間資金へシフトしたことにより、市場公募債の発行額が大幅に増加したことや、市場公募債の条件決定方法の変更により、発行団体間の格差が拡大したことへの対応。
- 勝手格付けが、年内に廃止されることにより、依頼格付けを取得する必要性が高まったこと。

(2) 信用力の向上と投資家層の拡大

- 専門的な評価による広島県債の信用力の向上や格付けを投資判断の目安としている国内外の投資家層の拡大が期待できること。

(3) 行財政運営への活用

- 第三者機関による専門的かつ客観的な分析を行財政運営に活用すること。

2 格付けの決定

(1) 格付け会社

ムーディーズ・インベスターズ・サービス

(2) 格付け

「A a 1」(ダブルエーワン)

- 県債の信用力・信用リスクを21段階で評価したもので、本県債は、信用力が高く、信用リスクが極めて低いと判断されたため、上から2番目に高い「A a 1」となっている。

(3) B C A (Baseline Credit Assessments : 自治体固有の信用力)

「4」

- B C Aとは、各自治体の経済基盤や財政状況などにより、国内の自治体の信用力を「3」～「6」の4段階でランク付けしたものであり、本県は、上から2番目に高い「4」となっている。

3 格付会社による格付けの理由

(1) 財政健全化への取組み

- これまでの財政健全化への取組み実績や、現行の財政健全化計画である「新たな具体化方策」に沿って、人件費の縮減や投資の抑制など歳出全体の削減・効率化に努めており、着実に財政状況が改善に向かっていると評価できること。

(2) 中国地方の拠点としての地域経済の安定性

- 中国地方の拠点として、人口が安定し、産業が集積していることに加え、これまでの県の取組みによる産業構造の多様化や道路ネットワークの整備が進んでいること。

(3) 資金管理体制（リスク管理など）の充実

- 外部の専門家を含む資金管理会議を設置し、リスク管理に対応できる資金管理体制が充実していること。

4 ムーディーズによる他団体の格付け状況

(平成20年8月末現在)

格付け	BCA	発行団体	
		都道府県	政令市
A a 1	3	東京都 (H19.2)	—
	4	福岡県 (H19.8) 静岡県 (H19.9) 広島県 (H20.9)	浜松市 (H19.9) 名古屋市 (H19.11) 福岡市 (H20.4)
	5	新潟県 (H19.10)	京都市 (H19.7) 大阪市 (H19.8)
	6	—	—

※ () 内は格付け取得年月

<参考> 他の格付け会社による他団体の格付け状況

R & I	AA+ : 静岡県, AA : 岡山県, 神戸市
S & P	AA : 東京都, AA- : 横浜市, 大阪市, 新潟市, A+ : 京都市, 千葉市
J C R	AA+ : 大阪市